

広報・教育部門

応募事例名

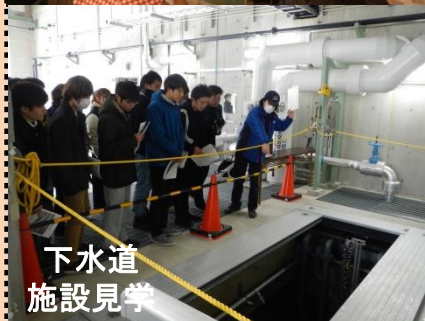
次世代を担う地元学生への意識啓発プロジェクト

応募団体名)愛知県豊田市上下水道局

応募事例の概要

- 対象: 豊田工業高等専門学校 4年生 40人
- 期間: 平成30年10月上旬から平成31年1月下旬
- 講義: 15回(施設見学含む)
- 内容: 上下水道事業(水循環)について

講義・施設見学



課題

- ・下水道に対する意識低下
- ・上下水道技術職員の確保



解決策

- ・先生と職員によるコラボ授業の開催
- ・水道事業と合同による経営・水循環に関する講義

効果

- ・上下水道局の仕事に興味を持った。(65%)
- ・授業内容を理解する上で効果的であった。(68%)

<PRポイント!>

職員が、**上下水道事業の企業経営や水循環**に関することも交えて講義を行いました。対象学生は就職活動を控えており、学校で学んだことが、実社会でどのように活かされるのか、実例を交えながら、分かりやすい講義内容としました。

<取組による効果!>

アンケートの結果、上下水道に対する意識向上について、想定以上の結果となりました。また、豊田市では、これ以外の活動として下水道の出前講座等を行っており、この活動が新たな学生たちの意識向上に繋がる取組と期待しています。